令和８年９月 29 日

「令和８年度食品ロス削減推進表彰」受賞者決定

消費者庁及び環境省は、食品ロス削減・食品寄附促進の取組を広く国民運動として展開していくことを目的として「令和８年度食品ロス削減推進表彰」を実施し、令和８年５月 29 日から７月 31 日まで募集を行い、たくさんの応募をいただきました。

この度、内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）賞、環境大臣賞、消費者庁長官賞、環境事務次官賞、消費者庁次長賞、食品ロス削減推進表彰審査委員会委員長賞及び食品ロス削減推進表彰審査委員会特別賞の受賞者を決定しましたのでお知らせします。

１．概要

消費者等に対し広く普及し、食品ロス削減・食品寄附促進に効果的かつ波及効果が期待できる優秀な取組を実施した方を表彰することにより、食品ロス削減・食品寄附促進の取組を広く国民運動として展開していくことを目的として、表彰を行います。

２．応募総数

60 件

３．受賞者

本年度の受賞者は以下のとおりです。

【内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）賞】（１点）

○**特定非営利活動法人ジャパンハーベスト**（岡山県）

応募名称：焼きたてパンや冷蔵食品を即日届ける食品ロス削減・食育・地域循環モデル

【環境大臣賞】（１点）

○**公益財団法人　福岡市学校給食公社**（福岡県）

応募名称：学級閉鎖・一斉休校に伴うフードロス（未利用食材の廃棄）削減！市民向けパン販売！

【消費者庁長官賞】（２点）

○**WeSupport Family**（東京都）

応募名称：企業の余剰食品・備蓄品を再流通させる食品ロス削減プラットフォーム『WeSupport Family』

○**株式会社ローソン**（東京都）

応募名称：おトクを選べば、みんなが笑顔に　「FOOD GOOD SMILE」お客様と一緒に取組む食品ロス削減

【環境事務次官賞】（２点）

○**株式会社ファミリーマート**（東京都）

応募名称：「お得」から「助けたい」への行動変容：涙目シールの共感型ロス削減とフリー素材化オープン展開モデル

○**株式会社一の坊**（宮城県）

応募名称：料理人が産地で学ぶ「ソト活」と、注文分だけを調理する「オーダービュッフェ」による食品ロス 36%削減

【消費者庁次長賞】（２点）

○**ヨシケイグループ**（静岡県）

応募名称：家庭内食品ロスを発生させない受注生産型ミールキットの仕組み

○**ロスヘル**（福井県）

応募名称：食べられるのに捨てられる野菜を食卓へ届ける仕組み
～生産者・消費者・地球にやさしい三方良しの未来へ～

【食品ロス削減推進表彰審査委員会委員長賞】（４点）

○**公益財団法人日本フードバンク連盟**（東京都）

応募名称：信頼できるフードバンク活動の普及による食品ロス削減の促進

○**コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社**（東京都）

応募名称：食品ロス削減と食支援を両立するフードバンク活動支援の 10 年継続と非財務目標への組み込み

○**能美防災株式会社**（東京都）

応募名称：企業の災害備蓄食品を廃棄から寄附へつなぐ「ストクル＋」

○**国立大学法人岡山大学**（岡山県）

応募名称：食品売場の中継画像・割引データのアプリ配信による売れ残り防止の取組「のこり福キャンペーン」

【食品ロス削減推進表彰審査委員会特別賞】（５点）

○**江戸川学園取手中・高等学校　調理同好会**（茨城県）

応募名称：高校生が 9 年間継続するフードドライブと食品寄附促進の取組

○**フードバンク彩鳥**（大分県）

応募名称：学生主体で実現する食品ロス削減と地域食支援の循環モデル

○**岐阜県立岐阜農林高等学校　食品科学科　食品乾燥班**（岐阜県）

応募名称：段ボールで食品のもったいないを解決！段ボール製ソーラーフードドライヤーの開発と普及プロジェクト

○**柚香をもう一度文化にするプロジェクト**（徳島県）

応募名称：完熟柚香レスキューから始まる地域循環型食文化づくり

○**パナソニック株式会社**（大阪府）

応募名称：「食品を無駄なく使いきるくらし」を支える冷蔵庫 AI カメラの取組み

受賞者の概要は別紙を御参照ください。
詳細な概要等は後日消費者庁及び環境省のウェブサイトにて紹介いたします。
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/
https://www.env.go.jp/recycle/foodloss/index.html

4．表彰式

表彰式は、令和８年 10 月 30 日（金）に栃木県那須塩原市において開催される「食品ロス削減全国大会 in 那須塩原」のプログラムの一つとして実施予定です。

5．審査委員会委員と選定方法

応募のあった計 60 件の中から、下記の審査委員会での審議を経て選定しました。

＜令和８年度食品ロス削減推進表彰審査委員会＞

（委員長）

小林 富雄	日本女子大学家政学部 教授、食品ロス削減推進会議 委員 ドギーバッグ普及委員会 委員長

（委員）

浅利 美鈴	総合地球環境学研究所 副所長・教授
石川 雅紀	叡啓大学副学長　ソーシャルシステムデザイン学部 学部長・特任教授
崎田 裕子	ジャーナリスト・環境カウンセラー 全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会 会長
坪田 郁子	公益社団法人全国消費生活相談員協会 理事長
山川 肇	京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授

（以上、敬称略・五十音順）

【添付資料】

別紙１　令和８年度食品ロス削減推進表彰　受賞者取組概要
別紙２　令和８年度食品ロス削減推進表彰　審査委員会委員長講評

【問合せ先】
食品ロス削減推進表彰事務局
（消費者庁消費者教育推進課食品ロス削減推進室）
担　　当：高坂、橋本
電話番号：03-3507-9244(直通)